

科目名		CAD実習 II			
担当教員		河内 美佐子		実務授業の有無	有
対象学科	測量建設科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	授業形式	実習	時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方	CADの技術を習得するため汎用CADであるAutoCADの知識・操作を習得する。				
学習目標 (到達目標)	基本的な製図の読み方、書き方ができるようになる。 AutoCADの知識・操作を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	パソコン上で使う練習問題。 プリント(図面)など。				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	基本操作			オートCADの基本設定(スナップ・座標含む) 作図コマンド (作図コマンドを使用して図形を描くことができる)	
2	基本操作			作図コマンド (作図コマンドを使用して図形を描くことができる)	
3	基本操作			作図コマンド (作図コマンドを使用して図形を描くことができる)	
4	基本操作			編集コマンド (編集コマンドを使用して図形を修正することができる)	
5	基本操作			編集コマンド (編集コマンドを使用して図形を修正することができる)	
6	基本操作			編集コマンド (編集コマンドを使用して図形を修正することができる)	
7	設定について			文字設定・入力・修正について	
8	設定について			画層設定について (画層を作成し、コントロールできる)	
9	設定について			寸法設定について	
10	作図			簡単な作図をする	
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
取組姿勢	課題			昨今の建築・土木・測量などの業界ではCADによる図面入力は当然の常識である。 なので絶対習得し、就職したとき即戦力になれるよう頑張ってください。	
40 %	60 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		構造設計事務所においてCAD入力・CADインストラクターとして実務経歴15年以上			